

Rotary



# 宮崎南週報



ジョン・F・ジャーム  
2016-17年度RI会長

## 出逢う人と奉仕を共に

宮崎南ロータリークラブ

会長 野田一孝

### 第1918回例会

2017.5.15

会長／野田一孝 幹事／井上竜志  
副会長／日高章智 会報／戸高勝利  
例会場／宮崎観光ホテル  
ソング／奉仕の理想  
ロータリーの目的



宮崎北RC  
原田實太郎様



宮崎北RC  
原口哲二様

### 会長挨拶



先週、13日（土）、14日（日）の二日間で、押川ガバナーエレクトによる第2730地区合同、地区会員増強セミナー・地区大会に、井上幹事、戸高会長エレクト、入佐会員と共に、出席してきました。

会員増強の方針が発表され、各クラブ純増1名を目標とされ、また、宮崎県、鹿児島県両県において、新クラブを起こしたい発表になりました。また、女性会員、若手会員の入会への努力を行って下さいとの事でした。ご報告いたします。

先月より、「ひろくんを、救う会」より募金の御願いがありますが、先週の理事会において、会員一人当たり1,000円の寄付を行うことで決定しましたので、御協力を御願いします。

大重ガバナー事務所より、「私の職業奉仕」の原稿提出の御願いがきております。全会員を対象としており、職業、事業に取り組む「考え方や、経営モラル、姿勢を会員で共有しロータリアンの企業を繁栄させ

### 野田一孝会長

### 出席委員会報告

松田安典委員長

#### ●出席状況

##### 本日状況

会員数	(41)	44名
本日欠席者数		9名
本日出席者数		35名
出席率		85.37%

##### 前々回状況

会員数	(41)	43名
ホームクラブ出席者数		25名
メークアップ数		4名
修正出席者数		29名
修正出席率		70.73%

●前々回メークアップされた方／開地俊昭会員、小園隆司会員、矢野智哉会員、富井雄二会員

ニコニコ  
BOX 3件 9,000円  
累計177,500円

募金箱 4,837円  
累計149,203円

るヒントになればとの趣旨になっております。御協力を御願いします。締切日は、5月31日となっております。ふるって御応募下さい。

### 親睦委員会報告

大迫雅浩副委員長



・ 6月11日（日）宮崎南ロータリークラブコンペを開催いたします。参加をよろしくお願いします。

### ニコニコBOX

#### 丸山一郎会員



昨日は母の日で、大勢のお客様にお出で頂きました。有難うございます。計画には売上げが若干届きませんでしたので「忘れていた」という今日のお客様に期待しているところです。

#### 坂田 勝会員



県空手道大会で優勝しました。

### Rotary ロータリー情報

### ●地区研修リーダー (District Trainer)

地区研修リーダーは、ガバナーエレクトがクラブと地区の次期リーダーに研修を行い、ガバナーが現会員に研修を提供するのを支援する。地区における研修では、ガバナーエレクトが会長エレクト研修セミナー (PETS)、地区研修・協議会、補助金管理セミナー、地区チーム研修セミナーを招集し、ガバナーが地区指導者育成セミナーやその他の研修・リーダーシップ育成プログラムを（必要に応じて）招集する。

# ロータリーフラッシュ

## ●退会

山本典広会員

## ●オブザーバー

蛇原 学様



## 本日のプログラム

### 外部卓話

日本銀行 宮崎事務所 所長 宮坂隆彦 様



#### 金融、経済、人生

55歳となったが、実はボート競技をまだ続いている。健康のためではない。新しい生き方を創造するために行っている。日本人の平均寿命は延びて老後が長くなっている。その老後を豊かに過ごすには、自分にとってボート競技を続けることは切っても切れない関係にある。最終の目標は死ぬ前までに世界マスターズで優勝すること。15年前に目標を掲げ、15年後には成し遂げたいと考えているので、足掛け30年の長い取り組みであるが、2年前に出た世界マスターズでは5位だったので、成し遂げられない目標ではないと考えている。そのためには強い意志と行動力とお金が必要だ。老後リスクという言葉をよく聞くが、豊かな人生を得ようとしたらお金は不可欠。そのお金も知識だけでは不十分で、お金のことを判断し行動できる力が求められる。特に宮崎県の大人は、月に一度も経済情報をみないと、お金を借り過ぎている傾向が他県に比べて強いだけに金融リテラシー（金融に関する知識・判断力）を高める必要があると考えている。金融リテラシーは社会人になってから磨くのでは遅く、社会に出る前の巣立ち段階や児童・生徒の発達段階から習得していく必要がある。そうした想いから、昨年度は宮崎大学で金融リテラシー講座を開催したり、教育委員会の協力を得て学校の先生方に金融教育の重要性を説いたりしてきた。

ところで、日本銀行の仕事をご存知だろうか。お金の発行・流通・管理や金融政策、決済システムの安定などが主な業務である。分かり難いかと思うが、例えば、お金についていえば、市中には綺麗なお札が沢山出回っていると思うが、これは金融機関を介して日本銀行が古いお札を回収している。また仕事上色々な決済を行う機会が多いと思うが、銀行間の最終決済は

各銀行が日本銀行に有する当座預金を通じて最終決済が行われている。こうしたことによって日本銀行は銀行の銀行とも言われている。日本銀行の宮崎事務所は宮崎銀行本店の中にあり、現金の適切な供給のほか、前段で申し上げた金融リテラシーの引き上げ、年8回の金融経済情勢の公表などを行っている。金融経済情勢の公表資料をみると金融リテラシーが高まるのではないかと思われる。

景気情勢に関して申し上げると、現在、世界の経済成長率は順調に伸びを高めている。こうした中で日本経済も輸出が伸び、生産も高まっている。企業収益は金融緩和の効果もあって売上高経常利益率でみて過去最高水準にある。需給ギャップもプラスに転じた。労働分配を通じて個人所得も増えているため個人消費も底堅い。こうした一連の経済事象を捉え、日本銀行では4月に9年振りに景気の判断を引き上げ、「回復」から「拡大」という言葉を使うようになった。宮崎にいるとピンとこないと思うが全国の動きは東京五輪等もありダイナミックである。宮崎の景気判断では「回復」よりも一步下の「持ち直し」という言葉を使っているので、二段階遅れているようなイメージである。こうした中で、最後に消費者物価の話をしたい。ご存知の方も多いと思うが日本銀行の金融政策では、消費者物価指数（除く生鮮）を前年比2%の水準にしようとして大規模な金融緩和を続けているが、残念ながら消費者物価は漸くプラスに転じた段階にある。これまで物価を押下げていたエネルギーの下押し要因は剥落したものの、依然として携帯電話や通信料による下押し圧力が強く、中々物価が上がらない状態が続いている。地区別にみると競争が激しい東京都区部では、依然マイナスで推移している。ところが、宮崎市では、全国で一番高い伸び率となっている。内訳をみると、食料品、特に肉の値上がりが高いほか、光熱・水道、消耗品、衣料、エネルギーなどが高い伸びを示している。何故高い伸び率なのかは分析中の段階であるが、市場の寡占により競争原理が働いていない可能性もある。肉に関しては、宮崎県の方々は輸入肉をあまり食べない傾向があるからかもしれない。こうした物価の上昇は、個人所得の動向とセットでみていく必要があるが、宮崎県の場合は、2016年は名目賃金がマイナスであった。しかしながら、足許、3ヶ月連続でプラスで推移しあげているので、こうした名目賃金がプラスの世界で定着すればいいと思っている。そうでないと個人消費が中々盛り上がらないからだ。

# 金融、経済、人生

日本銀行 宮崎事務所  
宮阪 隆彦

## ROWING



(2)



(3)

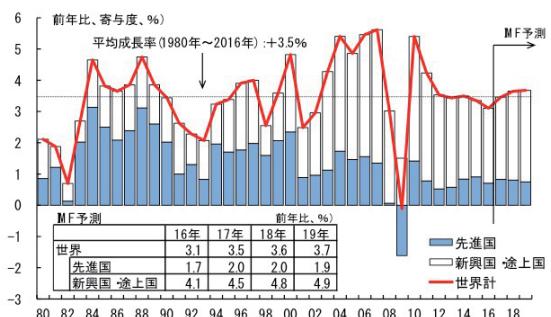


(4)



(5)

## IMFの世界経済見通し



(6)

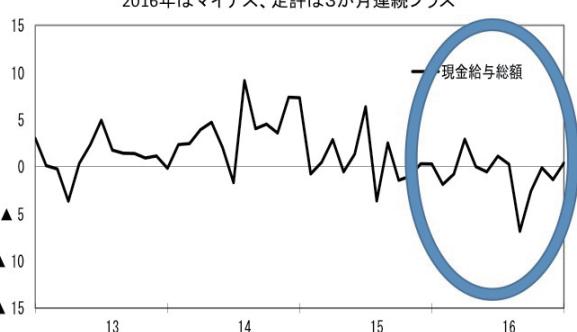
## 消費者物価指数(2月)

	生鮮食品を除く総合		生鮮食品を除く食料		肉類		酒類		光熱・水道		家事用消耗品		衣料		エネルギー	
	指標	前月比	前年比	指標	前年比	指標	前年比	指標	前年比	指標	前年比	指標	指標	前年比	指標	前年比
全国	99.6	0.0	0.2	99.7	0.0	0.7	1.0	0.9	-2.1	-0.9	-0.9	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
九州	100.2	0.0	0.5	100.3	0.0	0.6	1.8	1.0	-0.6	0.2	0.2	2.7	3.7	3.7	3.7	3.7
東京都区部	99.2	0.1	-0.3	99.3	0.1	0.4	1.5	1.0	-5.8	-2.3	-2.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
福岡市	100.4	0.1	0.2	100.5	0.1	-0.8	-8.0	0.5	-2.2	-0.9	-0.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
佐賀市	99.9	0.0	0.2	99.9	0.0	-0.1	-2.8	-0.4	-0.8	-0.3	-0.3	5.5	2.1	2.1	2.1	2.1
長崎市	100.0	0.0	0.1	100.0	0.0	0.7	4.1	0.8	-1.9	-3.6	-3.6	-0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
熊本市	100.1	0.1	0.4	100.1	0.1	0.0	-0.8	-0.6	-1.3	-0.2	-0.2	0.9	2.9	2.9	2.9	2.9
大分市	99.7	0.1	0.2	99.8	0.1	0.6	-1.4	-0.8	-1.6	-1.8	-1.8	-0.4	4.1	4.1	4.1	4.1
宮崎市	100.5	0.3	1.3	100.5	0.3	2.9	16.5	1.9	1.0	3.8	3.8	7.1	4.6	4.6	4.6	4.6
鹿児島市	100.0	-0.1	0.5	100.0	-0.1	1.2	4.4	1.7	-1.6	2.5	2.5	0.4	2.4	2.4	2.4	2.4

(7)

## 宮崎県の名目賃金

2016年はマイナス、足許は3か月連続プラス



(8)